

新型コロナウイルス感染症の状況について

1 県内の発生状況について

感染者数(累計) 5名

2 相談件数について

(1) 現状及び実績

- ・ 「一般相談窓口」及び「帰国者・接触者相談センター」を設置
(土・日・祝日を含む24時間対応)
- ・ 保健所の体制強化、負担軽減を図るため、県看護協会に
「帰国者・接触者相談センター」の一部を業務委託を実施
- ・ 県医師会に「かかりつけ医」からの「専用相談窓口」を開設

○相談実績（6月10日現在）

合計	一般相談窓口	帰国者・接触者相談センター
15,926件	7,132件	8,794件

3 PCR検査について

(1) 現状及び実績

- ・ 検体を採取する医療機関「帰国者・接触者外来」を県内15か所に設置
- ・ 5月2日、県医師会と連携したドライブスルー方式による検体採取の
臨時窓口「地域外来・検査センター」を設置
- ・ 特定機能病院や帰国者・接触者外来にPCR検査機器の導入を支援
- ・ 県保健製薬環境センターにおいて、検査手順が確立次第、
唾液によるPCR検査を実施予定
- ・ クラスタ対策等として、「抗原検査キット」を保健所に配備予定

○検査実績（6月11日現在）

検査数	うち陽性件数
806件(136件)	5件

() 内は地域外来・検査センターでの検査件数で、内数

4 医療提供体制について

(1) 現状及び実績

- ・ 3月6日「新型コロナウイルス感染症対策協議会」を設置し、
爆発的発生に備えた適切な医療提供体制の確保に向けた協議を開始
- ・ 4月1日、入院受入医療機関の調整等を行う「新型コロナウイルス感染症
入院調整本部」を設置
- ・ 4月7日、協議会において「11病院・130床」確保を申し合わせ
※上記に加え、重症者対応のためのICU等42床を合わせた、
「172床」の受入対応能力を有している。
- ・ 5月8日から徳島市内のホテル「東横INN徳島駅眉山口」を借上げ、
「軽症者及び無症状者」の療養体制を確保しつつ、
感染者の受入れ開始までの間、「医療従事者」「里帰り出産希望者」
「帰省者」等の一時滞在施設として活用